

平成 30 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査
調査結果に関する教育長コメント（12 月 20 日）

- 平成 30 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査における本道の状況は、体力の向上に向け、学校、家庭、地域と連携し、体育授業の充実や継続的に運動に取り組むことができる機会の創出などの取組を進めてきた結果、小中・男女いずれも多く、種目で記録が上昇するなど、改善の傾向が見られるものの、依然として体力合計点や各種目の記録が全国より低い状況にあります。
- 道教委では、今後、詳細な分析を進め、本道のすべての子どもたちが、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を身に付けることができるよう、より一層、学校、家庭、地域、行政が一体となった体力向上の取組を進めてまいる考えです。